

雌雄鑑別技術を用いた子牛生産技術

福島県畜産試験場企画管理部
平成15年福島県畜産試験場試験成績概要

1 部門名

畜産一肉用牛一畜産繁殖
分類コード 07-02-38000000

2 担当者

丹治敏夫・本多 巖・坂本秀樹

3 要旨

牛受精卵の雌雄鑑別技術により、希望する性の選択的な子牛生産が可能となったことから、高能力雌牛群に優良種雄牛を交配した受精卵で雌雄鑑別を行い、計画的かつ効率的な優良子牛生産の技術実証を行った。

過剰排卵誘起処理を施した黒毛和種およびホルスタイン種繁殖雌牛に基幹種雄牛および指定種雄牛精液を人工授精して、人工授精7日目に非外科的に回収した受精卵の一部をバイオプシーし、雌雄鑑別試薬(XYセクター:伊藤ハム製)を用いて雌雄鑑別を行い、受精卵移植を行った。その結果、受精卵雌雄鑑別率は89.1%、受胎率は23.0%、産子の性一致率は80.0%であった。
以上のことから、受精卵の雌雄鑑別技術を活用することで希望する性の選択的生産は可能であることが示唆された。

4 その他の資料等

なし